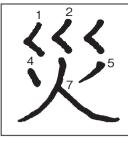
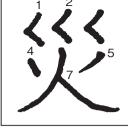
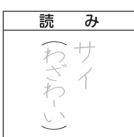
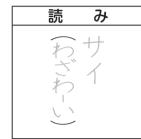
漢 字 練 33



昔の字







さ さい ぼう さい せん さい ()



月 名 前

	(,		
害	か、し、		É
17			< · /
	か		<
兴	さい		>
天	てん		
< <<	さ		

妻さい		夫	.;,	
帯な		妻	さい	
者しゃ				
		妻	さい	
夫的		41	l	
2				
妻。		良	りょう	
		毒	さい	

を字にした。整えた女の人

かみかざりを

昔の字

料

女の部

女・姉・妹・委・始・好

妻・婦・姿

	妻
	妻

読

つま

み

火の部

火・点・炭・灯

熱・焼

然・照・災・燃

なった。

後には、水災・火災だけでなく、

全ての「わざわい」を表すように

火災も表すようになった。れること。それに「火」を加えて「巛」は、水流がふさがれてあふ

「巛」と「火」を合わせた形。